北海道後期高齢者医療広域連合の財政状況

北海道後期高齢者医療広域連合財政状況の公表に関する条例第３条第２項の規定に基づき、下記のとおり平成１９年度歳入歳出決算の概況及び平成２０年４月１日から同年９月３０日までの財政状況を公表する。

平成２０年１２月　５日

○　平成１９年度一般会計歳入歳出決算の概況

北海道後期高齢者医療広域連合は、後期高齢者医療制度の円滑な運営を図るため、北海道知事の認可を受け、平成１９年３月１日に設立されました。

平成１９年度は、平成２０年４月の制度施行に向けた準備のため、一般会計歳入歳出予算総額を１４億１，９３８万２，０００円と定め、各種事業を進めました。

歳入では、平成１９年度国庫補助金２０億円などの増額補正を行ったことから、歳入決算額は３０億６，９８４万６，７７９円となりました。

歳出では、後期高齢者医療制度臨時特例基金への積立金などの補正を行ったことにより、歳出決算額は２９億５，３０６万５，５８６円となり、歳入歳出差引額は、１億１，６７８万１，１９３円となりました。この額は、平成１９年度の剰余金として、平成２０年度に繰り越します。

まず、歳入について、広域連合の運営は、規約に基づき、構成する１８０市町村からの負担金で賄われており、その他平成１９年度に限り、制度の円滑導入を目的とした電算システム整備経費として、国からの補助金及び北海道市町村振興協会からの助成金が収入されました。

これらを財源とした歳出の状況は、構成市町村等からの派遣職員の人件費の負担や、制度開始に向けた広報及び各種申請書等の経費、電算処理システムの構築、構成市町村の電算処理機器導入経費助成などであり、執行に当たっては、経費節減に努めながら進めました。

また、被用者保険の被扶養者だった方に対する保険料の減額措置及び広報啓発に要する費用に充てるため、国から交付金を受け、高齢者医療制度円滑導入臨時特例基金を造成しました。

１　平成１９年度一般会計歳入歳出予算執行状況

（単位：円）

区　　分	金　　額
予　算　現　額	3,723,391,000
歳　入　決　算　額　A	3,069,846,779
歳　出　決　算　額　B	2,953,065,586
歳入歳出差引額（A－B）C	116,781,193
翌年度に繰り越すべき財源　D	0
実　質　収　支　額（C－D）E	116,781,193

（歳入）　（単位：円・％）

区分	予算現額　A	調定額　B	収入済額　C	不能欠損額	収入未済額	執行率 C／A	収入率 C／B	収入済額構成比
分担金及び負担金	1,380,275,000	1,380,275,000	1,380,275,000	0	0	100.0	100.0	45.0
国庫支出金	2,028,000,000	1,373,537,700	1,373,537,700	0	0	67.7	100.0	44.7
繰越金	14,020,000	14,020,712	14,020,712	0	0	100.0	100.0	0.5
諸収入	301,095,000	302,013,367	302,013,367	0	0	100.3	100.0	9.8
財産収入	1,000	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0
計	3,723,391,000	3,069,846,779	3,069,846,779	0	0	82.4	100.0	100.0

（歳出）　（単位：円・％）

区分	予算現額　A	支出済額　B	翌年度繰越額 C	不用額 A—（B＋C）	執行率 B／A	支出済額構成比
議会費	5,019,000	3,675,323	0	1,343,677	73.2	0.1
総務費	3,418,192,000	2,649,374,852	0	768,817,148	77.5	89.7
公債費	20,000	15,411	0	4,589	77.1	0.0
予備費	160,000	0	0	160,000	0	0.0
諸支出金	300,000,000	300,000,000	0	0	100.0	10.2
計	3,723,391,000	2,953,065,586	0	770,325,414	79.3	100.0

２　住民の負担状況

平成１９年度については、医療給付等の事業が開始されていないことから、住民からの直接の負担はありません。

３　財産及び一時借入金の現在高

（財産の状況）

広域連合において、平成２０年度中に公有財産、重要な物品、債権の取得はありません。

基金については、被用者保険の被扶養者だった方に対する保険料の減額措置及び広報啓発に要する費用に充てるため、国から交付金を受け、高齢者医療制度円滑導入臨時特例基金を造成しました。

（単位：円）

区　　分	前年度末現在高	平成１９年度			平成１９年度末現 在 高
		増	減	差引	
後期高齢者医療制度臨時特例基金	0	1,337,252,700	0	1,337,252,700	1,337,252,700
合　　計	0	1,337,252,700	0	1,337,252,700	1,337,252,700

（一時借入金の状況）　（単位：円）

金　　額	利　　率	借　入　期　間
6,000,000	1.875%	平成 19 年 4 月 4 日～5 月 23 日

○　平成２０年度の財政状況（平成２０年９月３０日現在）

１　平成２０年度一般会計歳入歳出予算執行状況

（歳入）　（単位：円・％）

区　　分	予算現額　A	調定額　B	収入済額　C	執行率 C／A	収入率 C／B	収入済額構成比
分担金及び負担金	1,686,362,000	843,056,000	843,056,000	50.0	100.0	87.1
国庫支出金	51,005,000	0	0	0.0	0.0	0.0
道支出金	50,856,000	0	0	0.0	0.0	0.0
財産収入	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
繰入金	96,000,000	6,211,334	6,211,334	6.5	100.0	0.6
繰越金	40,000,000	116,781,193	116,781,193	292.0	100.0	12.1
諸収入	2,251,000	2,102,640	2,102,640	93.4	100.0	0.2
計	1,926,475,000	968,151,167	968,151,167	50.3	100.0	100.0

（歳出）　（単位：円・％）

区　　分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B／A	支出済額構成比
議会費	3,125,000	931,120	29.8	2.6
総務費	218,004,000	34,623,960	15.9	97.4
公債費	42,000	0	0.0	0.0
諸支出金	1,704,304,000	0	0.0	0.0
予備費	1,000,000	0	0.0	0.0
計	1,926,475,000	35,555,080	1.8	100.0

２　平成２０年度後期高齢者医療会計歳入歳出予算執行状況

（歳入）　（単位：円・％）

区　　分	予算現額　A	調定額　B	収入済額　C	執行率 C／A	収入率 C／B	収入済額 構成比
保険料収入	50,560,722,000	12,795,568,280	12,795,568,280	25.3	100.0	5.5
市町村支出金	44,886,498,000	22,443,116,000	22,443,116,000	50.0	100.0	9.6
国庫支出金	187,828,585,000	85,038,240,000	85,038,240,000	45.3	100.0	36.6
道支出金	46,313,123,000	24,608,665,000	24,608,665,000	53.1	100.0	10.6
支払基金交付金	234,983,314,000	86,316,320,000	86,316,320,000	36.7	100.0	37.1
特別高額医療費共同事業交付金	93,148,000	0	0	0.0	0.0	0.0
財産収入	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
繰入金	3,618,304,000	1,331,041,366	1,331,041,366	36.8	100.0	0.6
諸収入	4,000	40,800,507	40,770,488	1,019,262.2	99.9	0.0
計	568,283,699,000	232,573,751,153	232,573,721,134	40.9	100.0	100.0

（歳出）　（単位：円・％）

区　　分	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B／A	支出済額 構成比
総務費	1,437,542,000	209,213,542	14.6	0.1
保険給付費	564,141,201,000	197,794,722,044	35.1	99.6
健康診査費	709,200,000	0	0.0	0.0
審査支払手数料	1,603,756,000	578,949,680	36.1	0.3
公債費	300,000,000	0	0.0	0.0
予備費	2,000,000	0	0.0	0.0
諸支出金	90,000,000	0	0.0	0.0
計	568,283,699,000	198,582,885,266	34.9	100.0

３　財産及び一時借入金の現在高

（財産の状況）

広域連合において、平成２０年９月３０日現在、公有財産、重要な物品、債権の取得はありません。

基金については、被用者保険の被扶養者だった方に対する保険料の減額措置及び広報啓発に要する費用に充てるため、高齢者医療制度円滑導入臨時特例基金１３億３，７２５万２，７００円を平成２０年６月６日付けで取り崩し、一般会計へ６２１万１，３３４円、後期高齢者医療会計へ１３億３，１０４万１，３６６円繰り入れしました。

（一時借入金の状況）

・一般会計　（単位：円）

借入残高（H20.9.30 現在）	0	（借入限度額　43,000,000 円）

・後期高齢者医療会計　（単位：円）

借入残高（H20.9.30 現在）	0	（借入限度額 41,000,000,000 円）